

器01 手術台及び治療台  
一般医療機器 手術台アクセサリ (70469000)

ウルトラショルダーポジショナー

再使用禁止 (ウルトラ保護キット)

\*\*

**【警告】**

**＜使用方法＞**

患者の任意の体位を確保するためにアクセサリで支持するときは常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位保持は神経麻痺や褥瘡の原因となります。]

\*\*

**【禁忌・禁止】**

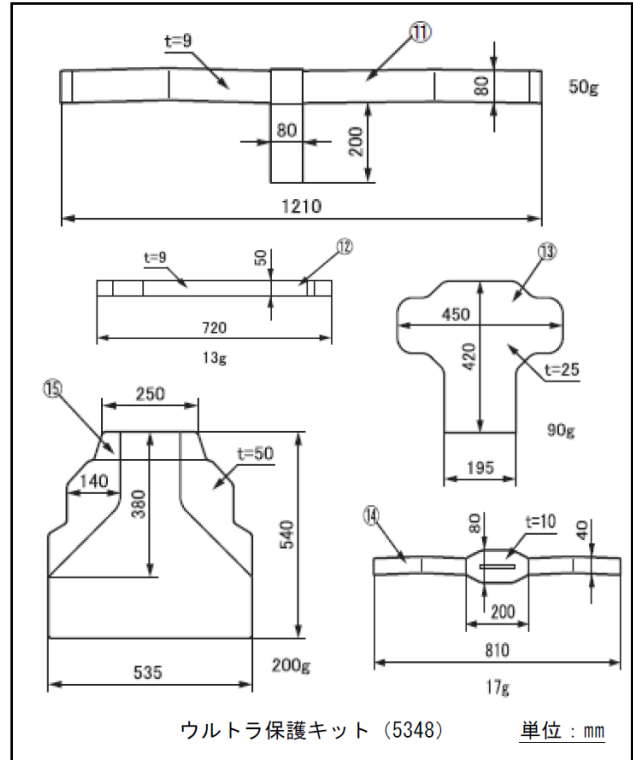
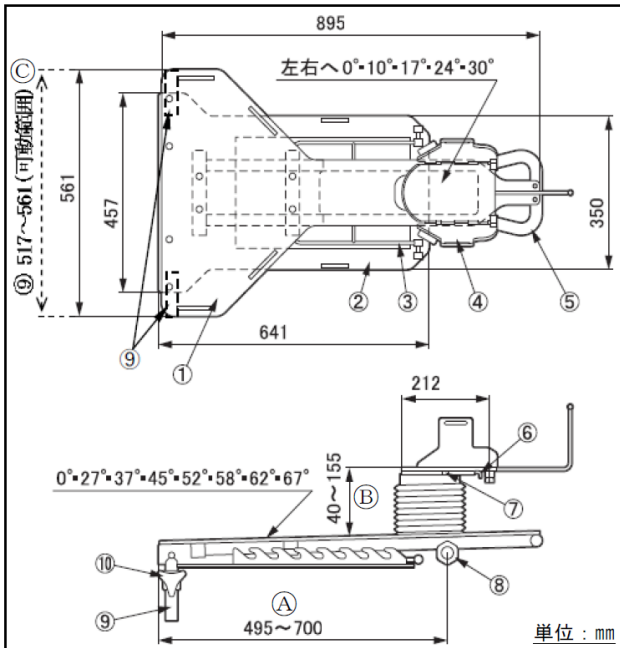
**＜使用方法＞**

1. 他社製手術台では使用しないこと。[他社製手術台での使用可能は確認していません。]
2. ウルトラ保護キットは Disposable の製品のため、再使用しないこと。[感染症の原因となります。]

\*\*

**【形状・構造及び原理等】**

1. 外観図



商品コード	商品名	構成
02-143-82	ウルトラショルダーポジショナー (5358)	①～⑮ 注
02-143-86	ウルトラ保護キット (5348) 3個入	⑪～⑬
08-111-11	レール固定金具 小型 Ver. 2	⑩

注: ⑩～⑮は2個ずつ同梱

2. 質量

本体: 13 kg  
レール固定金具: 0.4 kg

3. 原材料

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ① バックレスト      | : 合成樹脂      |
| ② ベース         | : 鉄鋼 (構造用鋼) |
| ③ ティルトフレーム    | : ステンレス鋼    |
| ④ ヘッドレスト      | : 合成樹脂      |
| ⑤ ポジショニングフレーム | : ステンレス鋼    |
| ⑥ 側方調節レバー     | : ステンレス鋼    |
| ⑦ フレクション調節レバー | : ステンレス鋼    |
| ⑧ 座高調節ハンドル    | : 合成樹脂      |
| ⑨ 差込軸         | : ステンレス鋼    |
| ⑩ レール固定金具     | : ステンレス鋼    |
| ⑪ アーム固定ストラップ  | : ポリウレタン    |
| ⑫ 前頭部ストラップ    | : ポリウレタン    |
| ⑬ ヘッドパッド      | : ポリウレタン    |
| ⑭ 顎部ストラップ     | : ポリウレタン    |
| ⑮ バックパッド      | : ポリウレタン    |

注: 番号は1. 外観図の番号に対応

取扱説明書を必ずご参照下さい。

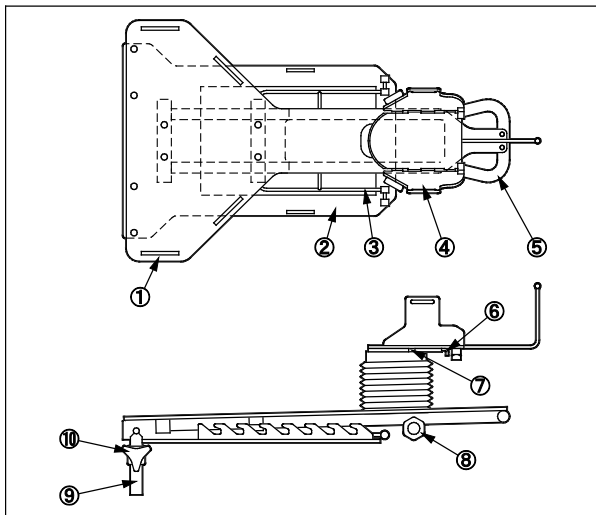
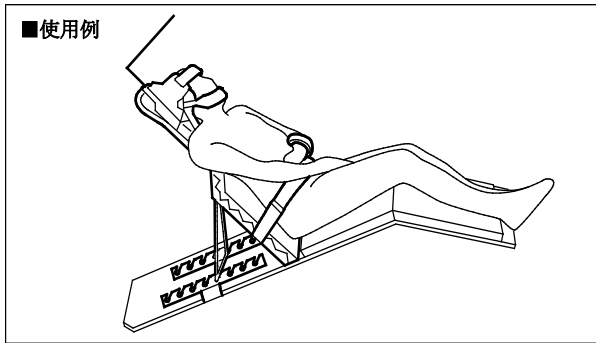
4. 機能

背板角度: 8段階 (0° / 27° / 37° / 45° / 52° / 58° / 62° / 67° )  
 ヘッドレスト可動範囲 (側方調節角度):  
 9段階 (0° / 左右 10° / 左右 17° / 左右 24° / 左右 30° )  
 座高調節幅: 最大幅 205 mm ①  
 フレクション調節幅: 最大幅 115 mm ②  
 固定金具可動範囲: 517~561 mm ③

\*\*\*【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリをいいます。肩関節鏡視下手術に用いる手術台アタッチメントです。

\*\*\*【使用方法等】



機器の詳細な方法は取扱説明書を参照してください。

1. 手術台のサイドレールにレール固定金具⑩を取り付けます。
2. 差込軸⑨をレール固定金具⑩の幅に合わせます。
3. 差込軸⑨を手術台サイドレールのレール固定金具⑩に差し込み固定します。
4. 上図(使用例)のように患者を載せて保護キットのベルトで支持します。
5. 必要に応じて、バックレスト①又はヘッドレスト④の位置を調節して、側方調節レバー⑥・フレクション調節レバー⑦及び座高調節ハンドル⑧を締めて固定します。

注: 図中及び文中の番号は 1. 外観図の番号に対応。

\*\*\*【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が外れたり、動いたりして患者に傷害が起きるおそれがあります。
2. 手術台を作動するときは他の手術台アクセサリやテーブルトップとの接触・干渉に注意してください。

3. 分離式手術台での使用は、分離時にストレッチャーレール受けに接触しない位置まで移動してください。接触するとテーブルトップの分離ができず手術台アクセサリが破損するおそれがあります。

\*\*\*【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温・高湿を避け温度や湿度が極端に変化しない場所及び水のかからない場所に保管してください。

2. 耐用期間

適切な保守点検及び適切な保管をした場合: 7年 (注)

[自己認証(弊社データ)による]

注: 耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

\*\*\*【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

1. 使用前・使用後の点検

使用前・使用後に「破損箇所がないこと」を確認してください。

2. 清掃・消毒

血液・薬剤・汚染等の汚れは水で拭き取り、消毒液を浸したガーゼ等で清拭してください。

3. 故障時のお願い

本品が故障したと思われるときは、本品に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をし、ご購入店又は弊社に連絡してください。

<業者による保守点検事項>

弊社及び弊社が認めた業者のみが実施可能です。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: ミズホ株式会社

TEL 03(3815)3097

製造業者: ミズホ オーソペディック システム社

MIZUHO ORTHOPEDIC SYSTEMS, INC.

アメリカ合衆国

保証期間に係る事項

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。

取扱説明書を必ずご参照下さい。